

グループ・ファシリテーター体験講座

—グループの中での人間関係の理解と実践のために—

担当者	中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科教授） 津村俊充（南山大学名誉教授）
概要	<p>この講座は、人間関係講座（グループ）を修了された方を対象として、グループの人間関係についてより深く理解し、グループに働きかける（ファシリテーション）力を養うことをねらいとして開講します。これまでの「グループプロセス応用講座」を発展させ、参加者1人ひとりが他のグループにファシリテーターとして入り、グループのプロセスに働きかける体験から、グループのファシリテーションについて体験から学んでいきます。具体的には、以下の目標（ねらい）のもとにプログラムを実施します。①グループや他者に与えている自分の影響に気づく ②グループの中での人間関係（グループプロセス）を捉える感受性を高める ③グループやメンバーの成長に向けて働きかける視点やスキルを養う この講座では、参加者は5～6名の小グループに分かれ、3日目の発表会に向けたプロジェクトに継続的に取り組みます。そのプロジェクトに取り組むグループに、他のグループから1人ずつが交代で、外部ファシリテーターとして入り、プロジェクトの推進とグループの関係づくりを支援（ファシリテーション）します。ファシリテーターの働きかけとその影響やグループのプロセスをふりかえるセッションを通して、ファシリテーターの働きかけについて学んでいきます。またグループやファシリテーションに関する理論からも学びます。小講義として、「グループプロセスを観察する視点」、「フィードバックの留意点」、「ファシリテーションの機能」、「グループの発達・成長とは」等が適宜行われます。グループの人間関係についての理解をより深めたいという方、グループプロセスに気づく力（感受性）を高めたい方、職場のチーム・ビルディングを試みたいというリーダーやマネージャーの方などにお勧めです。</p>
日程	2016年1月8日（金）～1月11日（月） 3泊4日 ※ 1月8日（金）13：00開始、1月11日（月）17：00終了予定
定員	24名
会場	南山学園研修センター 〒466-0834 名古屋市昭和区広路町隼人30 最寄駅：地下鉄鶴舞線いりなか
受講料	受講料43,200円（税込） 滞在費17,025円（税込）（宿泊・食事を含む）
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中村和彦 記</p> <p>新年早々の2016年1月8日（金）～11日（月・祝）の3泊4日で、「グループ・ファシリテーター体験講座」が開催されました。参加者は全国からお集まりいただけた20名の方々、担当者は津村俊充氏と私、中村でした。</p> <p>この「グループ・ファシリテーター体験講座」は、本センターの従来の「グループプロセス応用講座」をベースにしながら、外部ファシリテーターを体験しながら学ぶことができる形にデザインしました。南山大学心理人間学科の授業「ファシリテーター・トレーニング」を、津村氏と2011年度から毎年共同で担当する中で洗練させてきたプログラムです。</p> <p>参加者の皆さんは4つのグループ（各グループ5名）に分かれました。そして、各グループは継続的な課題に取り組むのですが、その課題について話し合うセッションには、他のグループから1名の外部ファシリテーターが入ります。ファシリテーターは、コンテンツではなく、プロセスに目を向けて、プロセスに働きかけることを試みます。その体験を通して、プロセスに働きかけるとは、グループを支援するとは、タスクプロセスとメンテナンスプロセスの両方に注目することの重要性、などについて、体験から立ち現れた、深い学びに私も出会うことができました。4日間、エネルギーに熱心に、ともに学びあうことができた皆さまに感謝しています。</p> <p>この講座は2年に1回のペースで開催していく予定ですので、次回開催は2017年度になりそうです。次回開催をどうぞ楽しみに！</p>